

4 サッカー競技

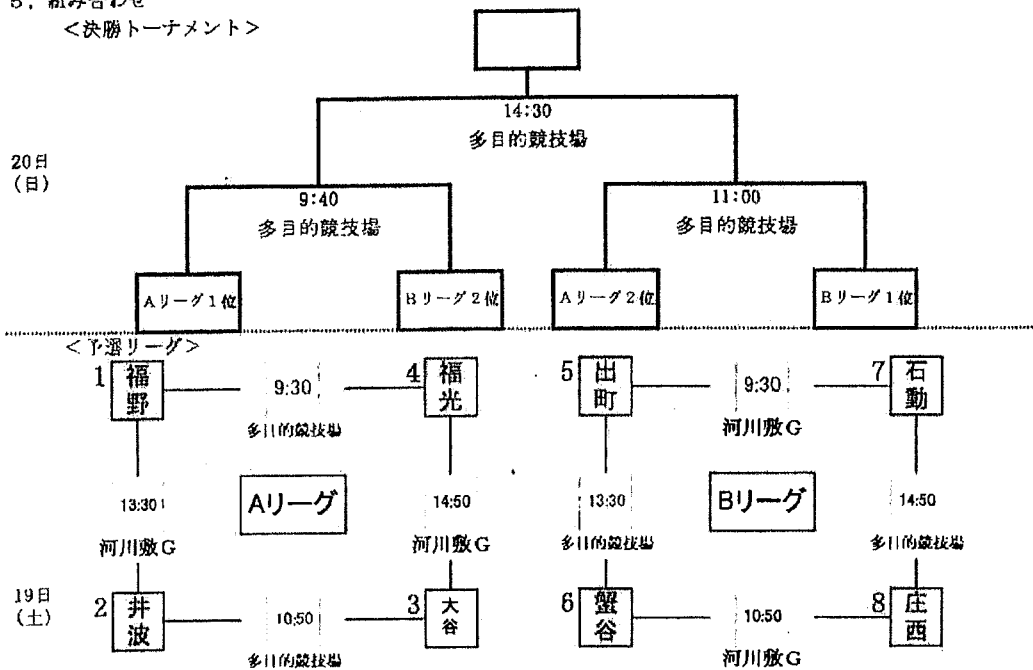
1. 期 日 令和2年9月19日(土) 開会式 9:00 競技開始 9:30
 9月20日(日) 競技開始 9:40 閉会式 16:50

2. 会 場 順鼓総合運動公園(多目的競技場、河川敷グラウンド)

3. 競技役員 委員長 西島 健史
 運営主任 朝倉 優太
 審判長 中田 雅也
 記録長 山下 英俊
 審判員 各チーム帯同審判員
 救護係 19日:寺島 匡美
 20日:田村 欽枝
 補助員 各学校サッカー部員

4. 競技規定
- 1) 競技時間
 - ・50分ゲーム(25-5-25)、決勝戦のみ60分ゲーム(30-10-30)
 - ・決勝トーナメントのみ、同点の場合はPK戦により勝敗を決定する。
 - 2) 競技方法
 - ・予選リーグを行い、各リーグ1位、2位が決勝トーナメントへ進出する。
 - ・予選リーグ(各チーム2試合)の順位決定については、以下の通りとする。
 勝ち点は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点とする。
 次の順番で勝利チームを決定する。
 ①勝ち点 → ②当該チームの勝敗 → ③得失点差 → ④総得点 → ⑤抽籤
 - 3) 選手交代
 - ・試合毎の登録選手は18名以下とする。
 - ・試合前にエントリーされた交代要員の中から、7名までの交代が認められる。
 一度交代により退いた選手が、再度交代出場してはならない。
 - 4) 試合球
 - ・日本サッカー協会検定球(5号手縫い球)を使用する。
 - 5) 競技規則
 - ・〈公財〉日本サッカー協会制定「サッカー競技規則2019/2020」による。
 - 6) 表彰
 - ・3位まで表彰する。
 - 7) 審判
 - ・各校2名以上の公認審判員を必ず帯同する。
 主審・副審・4審ともに公認審判員による。

5. 組み合わせ <決勝トーナメント>



予選リーグ	多目的競技場		河川敷グラウンド	
	対 戦	審判割	対 戦	審判割
9:30				
10:50				
13:30				
14:50				

6. 新型コロナウイルス感染防止対策

日本サッカー協会から出された競技会・試合運営の手引きを基に予防対策する

- ・参加チームの責任者に、以下の項目を事前に伝える
 - ①体調がよくない、身近に感染が疑われる方がいる場合は、参加を見合わせる
 - ②参加者全員がマスクを着用する
 - ③参加者全員の健康チェックリストを作成し、確認する（各学校で毎日実施しておられるもので構いません）
 - ④富山県サッカー協会が示す注意事項を遵守する
 - ⑤他人との接触状況を記憶しておく

- ・監督会議／代表者会議は、メールなど事前にオンラインで開催する

- ・運営の際に使用する部屋には、
 - ①アルコール消毒液の設置
 - ②ドアを開け、ドアノブを介した接触感染を防ぐ
 - ③ドリンクを冷やすための大きなクーラーボックス等は使用しない
 - ④座席は間隔をあげ、お互いが正面に座らないように配慮する

- ・手洗い場所、トイレについて
 - ①手洗い場には、石けんを用意する
 - ②アルコール消毒液を設置する

- ・控え場所について
 - ①広さにゆとりをもたせ、選手同士が密になることを避ける
※屋外を基本とする
 - ②選手及びスタッフはマスクを着用し、会話を最小限に留める

- ・ベンチについて
 - ①椅子は、間隔を空けて配置する。
 - ②試合後、チームの代表者は使用した椅子をアルコール消毒する。

- ・来場者対応
 - ①以下の点を事前に知らせる
体調の悪い人は来場を控える
来場する際はマスクを着用する
大声での応援、旗やタオルを使つての応援は行わない
2mの間隔を保ち、ハイタッチ、抱擁、肩を組むなどの行為は控える

- ・試合について
 - ①相手チームや審判団との握手は実施しない
 - ②両チームベンチへの挨拶は実施しない
 - ③円陣は組まない
 - ④倒れた選手に手を貸さない
※負傷選手には、チーム関係者が対応する
 - ⑤得点時、ハイタッチや抱擁はしない
 - ⑥ピッチ内でも咳エチケットを守り、つばを吐いたり鼻をかんだりしない
 - ⑦口に含んだ水を吐かない
 - ⑧水・氷を溜めたクーラーボックスを共有しない
 - ⑨タオルを共有しない
 - ⑩ベンチではマスクを着用し、会話を控える

★飲水タイムorクーリングブレイクの時間を十分に確保する